

「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称	小学校運営費 [小学校入学祝記念品事業]							
予算科目	款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費	事業番号	1					
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市上乗せあり)							
担当部署・課長名	教育総務	課	庶務	係	課長名	斎藤 謙二郎		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	1 — 1		
【施策名】 学校教育の充実					総合計画書 (ページ)	31		
1 この 仕 事 の 目 的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市内小学校に入学する児童			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 市立小学校に入学する新1年生				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 子どもたちが交通安全に関心を持ち、ドライバー・保護者・地域の方への注意を促し、交通安全思想の普及・啓発を促す。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 黄色交通安全帽子の支給率				
	③ そのために何をしましたか。 市内の小学校に入学する児童の交通安全を願い、黄色交通安全帽子を授与する。 男子：野球帽 女子：メトロ帽			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 黄色交通安全帽子の購入数				
2 指標 の 推 移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
	対象指標	①の数値		人	平成30年度実績 743		平成31年度実績 700	令和2年度実績 700
	成果指標	②の数値	%	100	100	100		
	目標	②の目標値						
活動指標		③の数値	人	743	700	730		
3 経 費	事業費(実績)		円	389,664	396,880	385,440	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	一般財源		円	389,664	396,880	385,440		
	特定財源(国・都・他)		円	0	0	0		
	(うち受益者負担)		円	0	0	0		
	所要人数(再任用以外)		人	0.05	0.05	0.05		
	所要人数(再任用)		人					
	職員人件費(再任用以外)		円	412,200	415,500	419,000		
職員人件費(再任用)		円						
事業費+人件費		円	801,864	812,380	804,440			
4 環 境 変 化 等	(1) 開始年度		不明	年度				
	(2) 環境の変化		児童の登校時の安全を図るために開始した。状況の変化はなし。					

事業名称	小学校運営費〔小学校入学祝記念品事業〕				
担当部署・課長名	教育総務	課	庶務	係	課長名 斎藤 謙二郎

5 市民等の意見	<p>この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について</p> <p>児童・生徒の安全対策については、市民及び議会ともに関心事である。</p>							
	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 取り組んだ</td> <td>取組手法：</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない</td> <td>【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）</td> </tr> </table>					<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない
<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：							
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）							
6 市民協働	<p>(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点</p> <p>特になし。</p>							
	<p>(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）</p> <p>特になし。</p>							
7 課題	<p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。</p> <p>特になし。</p>							
	<p>(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）</p> <p>特になし。</p>							
8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	<p>施策名：学校教育の充実</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）</p>							
9 今後の方向性	<p>(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）</p> <p><input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>【取組内容】</p> <p>事業を継続する。教育総務課予備分の帽子について、急なサイズ変更にも対応できるよう在庫管理し、一定の個数を充足させる。</p>							
	<p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等</p> <p>業者発注時の個数を検討する。</p>							